

2008年5月12日

各 位

三井化学株式会社

## インド現地法人の設立について

当社(社長:藤吉建二)は、2006年11月に、「インド駐在事務所」を開設し、当社グループの製品に係る市場調査、市場開発支援、事業環境調査等を行ってきましたが、インド市場の高い成長に伴い、当社グループ製品の販売量も大幅な伸長が見込まれることから、このたび、現地法人を設立しました。

### <インド現地法人の概要>

1. 会社名:Mitsui Chemicals India PVT LTD
2. 事業概要:インドにおける三井化学グループ製品の販売、市場開発及び市場調査等
3. 設立時期:2008年4月
4. 資本金:1.34億ルピー(3.0円/ルピー換算、約4億円)
5. 出資比率:三井化学 99%、Mitsui Chemicals Asia Pacific 1%
6. 社長:藤瀬 学
7. 所在地:デリー市サケット(現、インド駐在事務所所在地と同じ)
8. 社員数:約10名

インド市場は年率7~9%の高成長が見込まれ、更に、中間所得層の増加に伴い、自動車分野を中心にビジネスチャンスが拡大しております。

当社は、2006年11月に、インド駐在事務所を開設し、当社グループ製品の市場開発支援等を行ってまいりました。その結果、主に、自動車・産業材分野に用いられるエラストマー製品を中心に、市場開発が進み、販売数量の大幅な増加が見込めることから、早期に、販売機能を有する現地法人を設立すべきと判断致しました。

また、当社グループでは、2007年9月、インドにおけるポリプロピレン(PP)自動車材需要拡大に対応するため、ラジャスタン州ニムラナに事業会社(Mitsui Prime Advanced Composites India)を設立し、2009年4月の営業運転開始を目標とし、現在、生産設備(年産15,000トン)を建設中です。

インド市場における上記事業会社も含む当社グループの売上高は、2011年度で約150億円に達する見込みです。

当社は、今後、インド現地法人を中心に、成長著しいインド市場を積極的に開発し、各事業の強化・拡大を図ってまいります。

以 上

本件に関するお問合せ先

三井化学株式会社 CSR・広報部長 田中達也 ( 電話 03-6253-2100 )